
第 41 報 平成 24 年 10 月 18 日

東日本大震災 災害復旧資材供給情報

復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向

一般財団法人 経済調査会

【生コンクリート 宮古】

各メーカーでは、不足する生コン用骨材について、地元産以外での骨材入手を本格化させている。これに併せて、原材料コストの上昇を映して 8 月出荷分より値上げを表明した。また、卸商協組による共同販売も 8 月から開始し、売り腰を強めている。一方、需要家側は価格よりも納期を優先する姿勢が強いことから、値上げが急速に浸透し、建築標準物(21-18-20)で前月比m³当たり 2,500 円上伸し、1 万 8,050 円となった。

【生コンクリート いわき】

メーカー側では、原材料費や輸送費の上昇等を背景にした採算の悪化を理由に値上げを打ち出し、4 月から価格交渉を展開。25 年度は今年度の 2 倍以上の需要が見込まれるなか、販売側では先行きの需給ひっ迫を背景に売り腰を強め、建築標準物(21-18-20)で前月比m³当たり 1,000 円上伸し、1 万 2,000 円となった。先行きも市況は強含みで推移する見通し。

【コンクリート用砕石 大船渡】

生コンの大幅な需要増で、コンクリート用骨材の引き合いも大幅に増加している。一方で供給量が限られていることから、需給はひっ迫した状況が続いている。こうしたなか、価格交渉は販売側主導で展開しており、20~5mm(砕石)で前月比m³当たり 200 円上伸し、3,600 円となった。

【鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材工場の稼動状況について】

当会ホームページの「災害復旧資材の供給情報提供窓口」では、被災地への資材供給に関わる鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材各工場の稼動状況が一目で分かる地図を掲載しています。稼動状況に変更があれば、随時、情報を更新してまいりますので、併せてご覧ください。

※ 災害復旧資材の供給情報窓口 <http://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/index.php>

【問い合わせ先】 一般財団法人 経済調査会 土木第一部・土木第二部

TEL : 03-3543-1471 FAX : 03-3543-2182

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) 単位:m3 (P78~)	青森県	八戸	—	1万2,900円	10月9日		ややひっ迫	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 11月号	2,500円/m3上伸 1万8,050円	10月9日	各メーカーでは、不足する生コン用骨材に対し、地元産以外での骨材手配を本格化させている。こうした中、原材料コストの上昇を映して8月出荷分より値上げを表明。卸商協組による共同販売も8月から開始しており、売り腰を強めている。一方、需要家側では価格よりも納期を優先させる場面が多く見られ、値上げは急速に浸透した。先行きは、横ばい推移の見通し。	ひっ迫	横ばい
		大船渡	—	1万4,400円	10月9日		ひっ迫	強含み
		久慈	2012年 6月号	300円/m3上伸 1万3,500円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 10月号	1,400円/m3上伸 1万6700円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	仙台	2012年 6月号	1,500円/m3上伸 1万1,000円	10月9日		ひっ迫	横ばい
		石巻	2012年 9月号	400円/m3上伸 1万3,100円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 9月号	400円/m3上伸 1万4,600円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	—	1万4,700円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 10月号	500円/m3上昇 1万3,500円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 9月号	400円/m3上伸 1万3,100円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	—	1万4,700円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 11月号	1,000円/m3上伸 1万2,000円	10月9日	メーカー側では、原材料費や輸送費の上昇等を背景にした採算の悪化を理由に値上げを打ち出し、4月から価格交渉を展開。25年度は今年度の2倍以上の需要が見込まれるなか、販売側では先行きの需給ひっ迫を背景に売り腰を強め、ここきて価格はm3当たり1,000円の上伸となった。次年度は、需給ひっ迫が必至の状況で、販売側では今後さらに売り腰を強めるものとみられることから、先行きも市況は強含みで推移する見通し。	ひっ迫	強含み
		南相馬	2012年 4月号	500円/m3上伸 1万3,000円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動 (2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
再生クラッシュ ラン 40~0mm 単位:m3 (P170~)	青森県	八戸	—	1,700円	10月9日		均衡	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 5月号	300円/m3上伸 2,200円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2012年 11月号	200円/m3上伸 2,100円	10月9日	復興関連工事が本格化しており、需要は増加している。運搬車両不足、燃料費の高止まりにより、輸送コストは大幅に上昇している。販売側では、コスト上昇分を販売価格に転嫁すべく売り腰を強めており、m3当たり200円の価格上昇となった。	ややひっ迫	強含み横ばい
		久慈	—	2,300円	10月9日		均衡	強含み横ばい
		釜石	—	1,900円	10月9日		ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2012年 9月号	200円/m3上伸 1,600円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2012年 6月号	200円/m3上伸 2,000円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 6月号	100円/m3上伸 2,500円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2012年 6月号	2,200円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 9月号	100円/m3上伸 1,700円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 9月号	100円/m3上伸 1,800円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2012年 6月号	2,400円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 2,050円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	—	1,900円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動 (2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用砂 荒目(洗い) 単位:m3 (P170~)	青森県	八戸	—	3,300円	10月9日		ややひっ迫	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 10月号	500円/m3上伸 4,000円	10月9日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 8月号	「-」表示	10月9日			
		久慈	2012年 10月号	200円/m3上伸 3,500円	10月9日		ややひっ迫	強含み
		釜石	2012年 8月号	250円/m3上伸 3,400円	10月9日		ひっ迫	強含み
		仙台	2012年 10月号	200円/m3上伸 2,800円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	石巻	2012年 6月号	300円/m3上伸 3,000円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 6月号	300円/m3上伸 3,600円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2012年 6月号	200円/m3上伸 4,300円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 10月号	300円/m3上伸 2,900円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 10月号	200円/m3上伸 2,800円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2012年 6月号	200円/m3上伸 4,300円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円	10月9日		ひっ迫
	南相馬		—	3,500円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き		
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向	
コンクリート用 砕石 20~5mm 骨材 単位:m3 (P170~) ※宮古は砂利 の価格を掲載 ※釜石はコンク リート用砕砂の 価格を掲載	青森県	八戸	—	3,600円	10月9日		ややひっ迫	横ばい	
	岩手県	宮古	2012年 10月号		500円/m3上伸 3,900円	10月9日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 11月号		200円/m3上伸 3,600円	10月9日	生コンの大幅な需要増で、コンクリート用骨材の引き合いも大幅に増加している一方で、供給量は限られており、需給はひっ迫している。こうしたなか、価格交渉は販売側主導で展開しており、価格はm3当たり200円の上昇となった。しばらくは同様の状況が続く見通し。	ひっ迫	強含み
		久慈	2012年 10月号		100円/m3上伸 3,300円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 8月号		250円/m3上伸 3,400円	10月9日		ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2012年 3月号		200円/m3上伸 3,100円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2012年 6月号		300円/m3上伸 3,100円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 6月号		300円/m3上伸 3,600円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2012年 6月号		200円/m3上伸 3,900円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亶理	2012年 3月号		200円/m3上伸 3,100円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 3月号		500円/m3上伸 3,400円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2012年 6月号		200円/m3上伸 3,900円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号		250円/m3上伸 3,650円	10月9日		ひっ迫	強含み
		南相馬	—		3,200円	10月9日		ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
アスファルト 混合物 密粒度(13) 単位:t (P298~)	青森県	八戸	—	1万2,100円	10月9日		均衡	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 9月号	1,000円/t上伸 1万4,200円	10月9日		ややひっ迫	横ばい
		大船渡	2012年 9月号	1,000円/t上伸 1万3,400円	10月9日		ひっ迫	横ばい
		久慈	2012年 9月号	800円/t上伸 1万3,700円	10月9日		均衡	横ばい
		釜石	2012年 9月号	1,000円/t上伸 1万3,500円	10月9日		ひっ迫	横ばい
	宮城県	仙台	2012年 9月号	600円/t上伸 1万1,600円	10月9日		ややひっ迫	横ばい
		石巻	2012年 9月号	600円/t上伸 1万1,900円	10月9日		ややひっ迫	横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 9月号	600円/t上伸 1万2,200円	10月9日		ややひっ迫	横ばい
		気仙沼	2012年 9月号	600円/t上伸 1万2,000円	10月9日		ややひっ迫	横ばい
		亶理	2012年 9月号	600円/t上伸 1万1,600円	10月9日		ややひっ迫	横ばい
		松島	2012年 9月号	600円/t上伸 1万1,700円	10月9日		ややひっ迫	横ばい
		南三陸	2012年 9月号	600円/t上伸 1万2,100円	10月9日		ややひっ迫	横ばい
	福島県	いわき	2012年 9月号	500円/t上伸 1万1,900円	10月9日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2012年 9月号	500円/t上伸 1万2,150円	10月9日		ややひっ迫	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	鋼材	9	鋼矢板	10月15日	東北地区の本設工事向け需要が活発なことに加え、四国や関西など西日本でも防災対策工事向けの引き合いが増えており、需給は依然としてひっ迫している。メーカー側の売り腰は引き締まっており、採算重視の販売姿勢を徹底している。先行き、強含み推移の見通し。	ひっ迫	強含み
		18 ～ 41	異形棒鋼	10月12日	原料の鉄屑価格が下落基調の中、収支改善を目指すメーカー各社は10月販売価格を据え置き、採算重視の構えである。ただ、鉄屑価格の下落により先安観が台頭し、需要家側の購買意欲は乏しく、市場取引は閑散としている。海外要因による鉄屑の需給緩和が予想され、市況の上伸材料は乏しい。需要家側の指し値は厳しさが増す中、流通側の価格競争はしばらく続くと思われる。先行きは弱含みで推移する見通し。	緩和	弱含み
	セメント	72	セメント(バラ)	10月17日	太平洋セメント大船渡工場で生産される特殊セメントが10月より出荷開始となり、関東地区への供給が可能となった。これに伴い、震災前の状況に完全に戻った。供給懸念は払しょくされる見通し。	均衡	横ばい
	型枠材	210 ～ 211	コンクリート 型枠用合板	10月5日	供給体制は平常通りとなっている。産地高を受けた高値製品が入荷しており、販売側は売り腰を強めている。荷動きは堅調に推移しているものの、需要家側は当用買いの姿勢を続けており、相場を押し上げるまでには至っていない。今後、産地側は更なる値上げを表明しているが、先行きも強含み横ばいで推移する公算が大きい。	均衡	強含み横ばい
	木材	226 ～ 229	仮設・土木用 木材	10月5日	復興関連需要も現時点では一段落し荷動きは乏しい。メーカー側も必要以上に在庫を抱えておらず、需要見合いの生産となっている。供給体制に問題はない。	均衡	横ばい
230 ～ 237		一般建築用 木材	10月5日	戸建住宅の新築やリフォームを中心に好調な荷動きを見せているものの、大工職や配筋工不足の影響による基礎工事からの遅れが見られている。このため、需給がひっ迫するまでには至っていない。今後、県営、公営復興住宅事業が本格化すれば需給ひっ迫の可能性もあるが、現時点で供給体制に問題はない。	均衡	横ばい	

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	石油製品	250～252	石油製品	10月15日	<p>流通側は9月中旬までの元売卸価格の引き上げを背景に、売り腰を強めた が、その後の原油反落により交渉は難航、価格はほぼ横ばいで推移した。足 元、原油相場の不透明感が増す中、市場は総じて模様眺めの構えをみせてい る。</p> <p>JX仙台製油所、コスモ石油千葉製油所は平成24年3月末までに稼働を再 開。これにより東日本大震災の影響で稼働を停止していた製油所はなくなり、 供給面では通常の体制に戻った。</p>	均衡	横ばい
	仮設関連資材	254(販売) 278(リース)	仮設足場	10月12日	<p>東北地区は復興需要から民需を中心に引き合いは例年に比べ好調に推移 している。今後、公共事業の発注が見込まれることから引き続き荷動きは好調 に推移する見込み。</p>	ややひっ迫	横ばい
	各種 賃貸料金	265 ～ 273	建設機械器具 賃貸料金	10月17日	<p>需要は、復旧・復興工事を中心に堅調に推移しており、福島地区については 除染・災害関連の引き合いを中心に推移している。機種についてはバックホウ の引き合いが中心で、ここ最近では復旧に絡んで洗浄車の引き合いも出てい る。一方、発電機については、通常の稼働状況に戻ってきている。</p>	ややひっ迫	横ばい
		274 ～ 277	仮設鋼材 賃貸料金	10月12日	<p>【鋼矢板・H形鋼・鋼製山留材・鋼製覆工板】 東北地区は被災3県以外の需要が堅調に推移していることから、資材の稼働 率は極めて高い。今後、復興工事発注が本格化されれば、供給不安に陥る懸 念も残る。ただ、一部の発注工事では、土のうなど他資材へ変更され発注され るケースも確認され、仮設鋼材需要予測は難しく供給計画が立てられない状 況にある。先行き、需給はややひっ迫した状況で推移する見通し。</p> <p>【敷き鉄板】 東北地方は被災3県を中心とした復興関連の大口需要により荷動きは好調。 一部物件で供給難や供給遅れが生じ需給はひっ迫している。一方、保有量 が多い関東地方も需要は堅調で荷動きも活発な状況下、東北での大口に対する 供給は運搬経費などを考慮すると消極的である。先行き、需給はひっ迫した状 況で推移する見通し。</p>	ひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
土木資材	舗装用材	295	ストレートアスファルト	10月15日	関東の製造拠点の1つが定期改修中ながら、供給側では当面の需要には対応可能との見方を示しており、供給体制に大きな変化はない。 端境期で需給動向にも大きな変化はない。需給は均衡ながら、国際原油相場が堅調に推移しており、価格面では先行き強含みで推移する見通し。	均衡	強含み
建築資材	内外装材	572	針葉樹 構造用合板	10月5日	被災した工場は、事業停止となった2工場を除いて稼働を再開しており、全品目について供給は平常通りとなっている。メーカー各社の減産効果は目立って出していないものの、在庫量はやや減少し、需給均衡が続いている。東北地区の需要については引き続き好調であり、先行き、横ばいで推移する見通し。	均衡	横ばい
電気設備資材	電線・ケーブル	612 ～ 613	600V 架橋ポリエチレン 絶縁ビニル シースケーブル(CV)	10月12日	東北地区は復興関連需要を中心に荷動きは堅調。しかし、他地区を凌駕するほどではなく、本格化は来年度以降とする声が多い。そのため、現状、メーカーでは平常どおりの生産体制で、供給体制についても、現時点では問題なく、平常どおりの供給が可能。	均衡	横ばい
機械設備資材	配管材	782	硬質ポリ塩化 ビニル管	10月12日	下水関連で荷動きがあるものの、震災復興関連の本格的な需要はまだ先であり、いまのところ供給体制に問題はみられない。	均衡	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「土木施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
土木工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	3 ~ 9	10月12日	被災三県(岩手、宮城、福島)の土木系の鉄筋工事は、沿岸部の復興工事発注が大量に出てきており、工事量が増加している。しかし、関東・関西など他地区からの応援も受け入れ、年度末の最盛期よりひっ迫具合は落ち着いている状況。しかし、復興工事の発注は今後も増加する一方であり、鉄筋工の慢性的な労務不足に変わりはない。賃金の上昇とともに、他地区からの調達に伴う経費等もかさんでいる状況で、専門工事業者側の値上げ要請も根強く、強含み推移が続いている。当面、本格化する復興工事の需要と慢性的な鉄筋工の不足を背景に、強含み横ばいでの推移が続こう。	ややひっ迫	強含み横ばい
港湾工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	414 ~ 417	10月12日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事は、引き続き、県など自治体発注も含め、多くの復旧復興関連工事が発注・着工されている。また、内陸部の建築および土木工事も増え始め、現在はある程度均衡している労務者の需給バランスに影響を及ぼす可能性が大きく、再度ひっ迫する状況が予想される。 工事費相場は、先月以降、目立った変化はなく横ばい。しかしながら、今後、被災三県のほか全国的な工事繁忙期を迎えることから、専門工事業者優位の相場形成の中、強含み横ばいで推移する見込み。	均衡	強含み横ばい
	型枠工 (材工共)	422 ~ 425	10月12日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事は災害復旧工事として、すでに相当量の工事が発注されており発注状況に関しては先月からの大きな変化は見られない。 こうした状況の中、型枠工における労務や型枠材に関する調達についても先月以降、状況に目立った変化は見られず、相場も横ばいで推移している。 一方で、年度末に向けて工事量の増加が予想される中、生コン等の資材調達が追いつかない状況も完全には改善されていない様子で、工事の進捗状況に影響を与えており、作業効率悪化による日当たり施工量の減少が懸念されることから、市場単価は強含み横ばいで推移する見込み。	均衡	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「建築施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
建築工事 市場単価	鉄筋工事 (手間のみ)	10 ~ 13	10月5日	被害のあった沿岸部では、倉庫や水産加工場などの物件が見られ、また、内陸部では、病院や学校関連、マンションや事務所ビルなどの新設工事や補修工事、耐震改修工事などの需要が堅調に推移している。専門工事業者側では、慢性的な職人不足に対し、隣県からの協力体制が見られるものの、総合工事業者側では、依然として職人確保に苦慮している。市況は、強含み。	ひっ迫	強含み
	型枠工事 (材工共)	18 ~ 21	10月5日	沿岸地域では、水産加工の工場や冷凍・冷蔵倉庫等の建設が増加している。また、市内中心部においても、住居・オフィスビルの改修工事や、新築工事案件が本格化している。専門工事業者は職人確保のため、他地域からの応援を受けて対応しており、コスト高から値上げ要求を強めている状況。このため、相場は上伸している。型枠工の不足が依然として深刻な中、工事需要は増加しており、宿舍不足の問題も再燃してきている。需給のひっ迫感はこの先も解消されず、市況は引き続き強含みで推移する見通し。	ひっ迫	強含み